

自分の未来を”見晴るかす” ——

中学部・見晴るかすコースが始まりました！

放課後塾ハル中学部では、6月から新コース「見晴るかすコース」が始まりました。

このコースは、1学期・2学期・3学期で行われるさまざまな取り組みを通じて自身のキャリアを見通す、体験学習型のキャリア教育です。

「国見」の名にあやかっただ「見晴るかす」を冠したこのコースのテーマは、「私の”好き”を見晴るかす」です。

国見の皆さんと関わり、その出会いとチャレンジを通じて、生徒自身の「好き」をより深く探り、試行錯誤し、自らのこれからを見つけていきます。



今回、5人の生徒が参加を希望してくれました。このメンバーと、自身の「好き」と向き合う旅を楽しんでいきたいです。



塾長によるコース説明



初回授業の様子

放課後塾ハルは随時、新規入塾者を募集しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

Email:houkagojuku.halu@gmail.com
TEL: [中学部] 080-7236-6232 / [小学部] 080-9151-6442
※ 12:30 ~ 21:30 土日祝日、年末年始を除く。

叙勲伝達式 お二人が榮譽に輝きました ——



伝達を受けた高橋一男さん（左から2人目）

たかはし とよとし
故・高橋 豊壽 さん（旭日単光章）

元国見町議会議員の高橋豊壽さんに叙勲が発令され、5月29日に旭日単光章の伝達が国見町役場で行われました。伝達式では、長男の高橋一男さんに勲記と勲章が手渡されました。高橋さんは平成7年に町議会議員に当選以来、平成23年までの4期16年の永きにわたり在職し、町政の発展に尽力されました。さらには、昭和32年から昭和60年まで28年の永きにわたり町消防団員として予防消防の徹底、防火活動にも大きく尽力されました。



瑞宝単光章を受章された高橋昭一さん(中央)

たかはし しょういち
高橋 昭一 さん（瑞宝単光章）

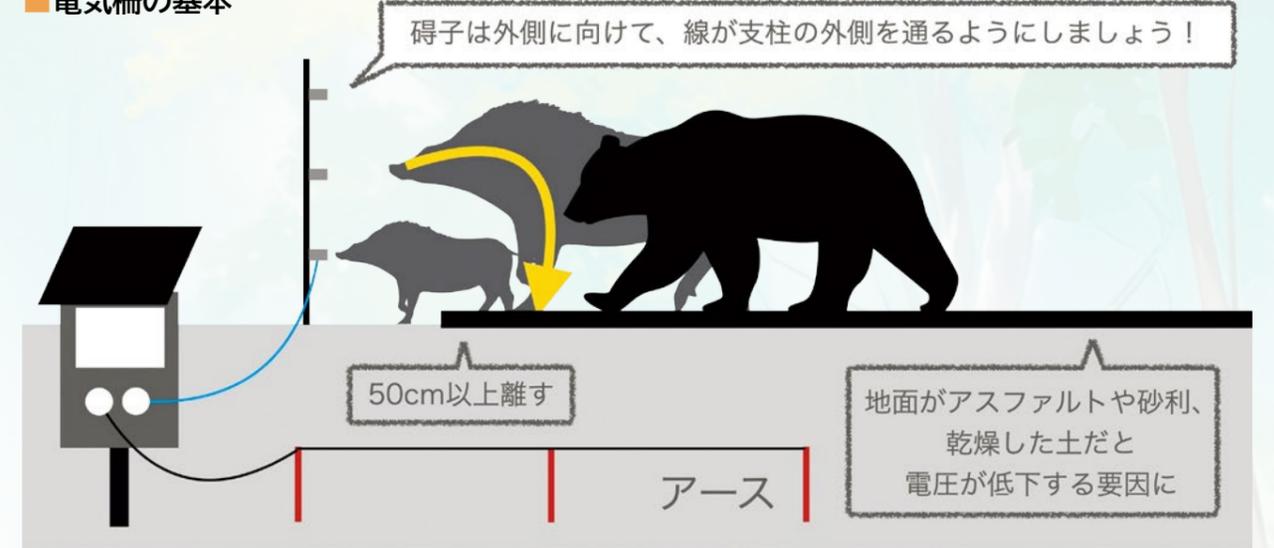
叙勲伝達式が6月12日に国見町役場で開かれ、令和5年春の叙勲で瑞宝単光章を受章された高橋昭一さんへ、勲記と勲章が手渡されました。高橋さんは、昭和36年4月に国見町消防団第1分団第3部の配属となり、その後部長、分団長を歴任、平成9年3月に退団するまでの、36年間の永きにわたる地域消防・防災活動が認められての受章となりました。

電気柵を適切に管理しましょう！

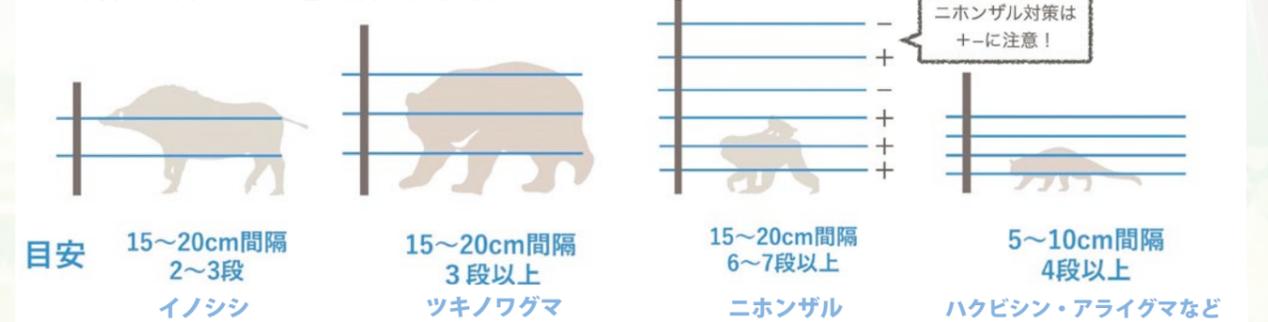
野生動物から農作物を守るために ——

電気柵は、電気ショックの痛みを覚えさせることで、近寄りにくくする心理柵です。適切な設置や維持管理をすることで効果的に侵入を防ぐことができます。しかし、例えば草が線に触れて漏電すると電圧が下がり、感電しない（電気ショックが弱い）と恐怖心がなくなって害獣が農地内に侵入できることを覚えてしまいます。電気柵を適切に管理し、農作物被害を未然に防ぎましょう。 産業界振興課農林振興係 ☎ 585-2986

電気柵の基本



動物種に合わせた電気柵の設置例



電気柵の点検チェック

- 高さに問題はないか
- アース棒は間隔をあけて地中深く刺しているか
- 碍子が外側を向いているか
- 危険表示板が設置されているか
- 側溝など跨いでいる隙間はないか
- 電圧は十分か（4,000V以上）
- 草が線に触れていないか
- 断線していないか
- ショートしていないか（パチッと音がする、夜に光る）
- 斜面や斜面沿いではないか（飛び越えられやすい）
- 舗装道路から50cm以上離れているか
- 出入口（ゲート）は閉められているか

農作物を作っていない時期も、学習させないように適切に管理することが大切です。管理できない場合は撤去するようにしましょう。